

6月10日(水)～12日(金)に自然体験教室が行われました。2年生のみなさんにとって、中学校で初めての宿泊学習ということもあり、当日を心待ちにしていた生徒も多かったと思います。3日間、大きな病気や怪我也なく心から楽しむことができました。これまでの中学校生活であまりリーダー経験のない生徒が、リーダーを任せられ、大いに活躍してくれました。その中で、実行委員の4名が自然体験教室を通して感じたことを、ご紹介します。

文責 信太 明子

「自然体験教室を終えて」

僕は自然体験学習の実行委員を通して、大事だと思ったことが2つあります。1つ目は、「協力」です。集合するときも、話を聞くときも、班で行動するときも、1人がふざけると全員の時間を奪い、その後の予定がすべて遅れてしまうからです。1人1人が時間を意識して、みんなのことを考えれば、それはなくなると思いました。2つ目は、「何事にも全力であること」です。全力で取り組めば大体のことは楽しくなるし、勉強や遊びも身につく、友人との仲も深まると感じました。

このことを生かして、みんなと協力して、何事も全力で取り組んでいきたいです。そして最後に一言。自然体験学習、めっちゃ楽しかったです！2年生のみんなの「協力」のおかげで、楽しい時間になりました。本当にありがとうございました。

実行委員長 2組 遠藤 隼さん



今回、自然体験学習の実行委員を経験して、「ルールを決める大変さ」や「みんなをまとめる大変さ」を学びました。ルールを決めるときは、みんなに伝える言い方を考えるなど、先生、先輩方が作ってくれた土台があっても、すごく大変でした。他にも、自然体験学習での目標を考えたり、みんなに指示したりと、初めて経験することがたくさんありました。だからこそ、協力してくれる仲間の大切さや、いつもまとめてくれるリーダーのありがたさを知りました。今回の経験を、これからの学校生活に生かしていきたいです。

1組 福田 和奏さん

私は自然体験学習を終えて、学んだことがあります。それは、仲間と協力する大切さです。1人では乗り越えられないことでも、協力してやれば乗り越えられると思いました。班の仲間と協力して作ったカレーは、美味しかったです。

2組 戸村 美結さん



僕は、自然体験学習を終え、実行委員の経験から学んだことがありました。それは、人前に立って話をすることは、とても緊張するし、難しいことだということです。この経験を今後の学校生活に生かしていきたいと思いました。

また、クラスや学年全体としても、1人1人がやるべきことを理解して行動していたので、時間のトラブルはありませんでした。先生の話をしっかり聞いて、ルールを守っていたので良かったです。

1組 齊藤 龍玖さん

三者面談について

7月13日(月)～16日(木)にかけて、3者面談が予定されています。ご家庭や学校での様子を話合いながら、保護者の皆様と連携・協力をより強いものにし、指導に当たっていきたくて考えております。また、心配事やご相談がありましたら、担任にお話しただけたらと思います。短い時間ではありますが、よろしくごお願い致します。

Photo Gallery

